

■ 玉川子ども体験合校

(遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 文化教育部会)

1 【活動の趣旨】

子どもの学校外での体験活動や交流活動を学校・地域が連携して支援し、玉川の未来の希望となる子ども育成（自発的に考えて自立できる力や他者への思いやり、協調する心を育てる）を目指す。

2 【特徴的な活動内容】

◆子ども体験合校（6回開催）

○第1回「科学実験を楽しもう！」

実施：2024年6月22日(土) 参加：児童44名

立命館大学ライフサイエンス研究会の学生による科学実験教室。 【科学実験教室】

ショーの鑑賞や実験を通して科学の楽しさに触れることができた。

○第2回「防災体験教室」

実施：2024年7月6日(土) 参加：小学3年生以上の児童15名

湖南広域消防局南消防署にて、起震車や放水、簡易担架づくりを体験し災害時の行動について学んだ。

○第3回「夏休みふれあい交流体験」

実施：2024年夏休み期間（内4日間） 参加：児童延べ36名

センターで活動している団体との交流。卓球・けん玉・木彫り

・バランスボール・合唱を体験した。

○第4回「もちつき体験と昔あそび」

実施：2024年11月30日(土) 参加：児童39名

地域の方々の指導を受けて、昔ながらの杵と臼を使ってもちつきを体験した。また、草津市BBS会の学生による昔あそび（コマ回し、お手玉、カルタなど）を楽しんだ。

○第5回「書き初め体験」

実施：2025年1月4日(土) 参加：児童17名

玉川学区出身の書道家三浦清舟先生の御指導のもとで、それぞれ思いを込めて力強く筆を走らせた。

○第6回「科学実験を楽しもう！2」

実施：2025年2月1日(土) 参加：児童22名

好評につき、2回目の実施。

◆小・中学生対象事業「異文化交流体験 ～韓国～」

実施：2024年8月17日(土)

参加：小学5・6年生、中学生 10名

初開催の事業。立命館大学韓国人留学生を迎えて、韓国の食文化や言語を学んだ。



【科学実験教室】



【防災体験教室】



【異文化交流体験 ～韓国～】

3 【実施に当たっての工夫】

子どもが自ら考え自立できるよう役員は見守りに徹する。

4 【事業の成果】

日頃できない体験や交流を通して、協調性や自主性を高めることができた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

社会情勢の変化（少子高齢化、地域社会の希薄化等）への対応が必要となるなかで、新規事業創出や既存事業の見直しを図る。